

令和7年第1回臨時会

議	案
---	---

令和7年6月24日

常総地方広域市町村圏事務組合

令和 7 年第 1 回常総地方広域市町村圏事務組合議会臨時会議事日程

令和 7 年 6 月 2 4 日

開会午後 4 時 3 0 分

日程第 1 議席の指定について

日程第 2 選挙第 1 号 常総地方広域市町村圏事務組合議会議長の選挙
について

日程第 3 会議録署名議員の指名について

日程第 4 会期の決定について

日程第 5 承認第 1 号 専決処分事項の承認を求めることについて
(令和 6 年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算(第 6 号))

日程第 6 承認第 2 号 専決処分事項の承認を求めることについて
(令和 6 年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算(第 7 号))

日程第 7 報告第 1 号 令和 6 年度常総地方広域市町村圏事務組合一般
会計繰越明許費について

日程第 8 議案第 7 号 令和 7 年度常総地方広域市町村圏事務組合一般
会計補正予算(第 1 号)について

日程第 9 議案第 8 号 高規格救急自動車の取得について

日程第 10 議案第 9 号 災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車の取得に
ついて

日程第 11 議案第 10 号 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の取得に
ついて

日程第 12 議案第 11 号 消防ポンプ自動車の取得について

選挙第 1 号

常総地方広域市町村圏事務組合議会議長の選挙について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 103 条及び第 292 条の規定により、常総地方広域市町村圏事務組合議会議長を次のとおり選挙するものとする。

令和 7 年 6 月 24 日 提出

常総地方広域市町村圏事務組合議会
副議長 豊島 葵

記

常総地方広域市町村圏事務組合議会議長 坂 卷 文 夫 議員

承認第 1 号

専決処分事項の承認を求めることについて

令和 6 年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算（第 6 号）について、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 7 9 条第 1 項の規定により別紙のとおり専決処分したので、同条第 3 項の規定により報告し、承認を求める。

令和 7 年 6 月 2 4 日 提出

常総地方広域市町村圏事務組合
管理者 松 丸 修 久

専決処分書

令和 6 年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算（第 6 号）について、特に緊急を要し、組合議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであるため、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により、別紙のとおり専決処分する。

令和 7 年 2 月 17 日

常総地方広域市町村圏事務組合

管 理 者 松 丸 修 久

令和6年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算(第6号)

令和6年度常総地方広域市町村圏事務組合の一般会計補正予算(第6号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額を増減なしとし、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7,780,286千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

(繰越明許費の補正)

第2条 繰越明許費の追加は、「第2表 繰越明許費補正」による。

第1表 歳入歳出予算補正

1 歳出

(単位 千円)

款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
3 民 生 費		17,987	440	18,427
	1 社 会 福 祉 費	17,987	440	18,427
8 予 備 費		214,130	△ 440	213,690
	1 予 備 費	214,130	△ 440	213,690
歳 出 合 計		7,780,286	0	7,780,286

第2表 繰越明許費補正

(追加)

(単位 千円)

款	項	事 業 名	金 額
3 民 生 費	1 社 会 福 祉 費	障害者支援施設スプリンクラー設備緊急修繕	2,640

予算補正に関する説明書

歳入歳出予算補正事項別明細書

1 総括
(歳出)

(単位 千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
3 民生費	17,987	440	18,427				440
8 予備費	214,130	△ 440	213,690				△ 440
歳出合計	7,780,286	0	7,780,286	0	0	0	0

2 歳出

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

(単位 千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳				節		説 明	
				特 定 財 源			一般財源	区 分	金 額		
				国県支出金	地 方 債	その他					
1 障 害 者 福 祉 費	17,987	440	18,427				440	10 需 用 費	440	修繕料	440
計	17,987	440	18,427	0	0	0	440				

(款)8 予備費 (項)1 予備費

1 予備費	214,130	△ 440	213,690	0	0	0	△ 440		△ 440	共通分 △ 440
計	214,130	△ 440	213,690	0	0	0	△ 440			

提 案 理 由

承認第 1 号 専決処分事項の承認を求めることについて

令和 6 年度一般会計補正予算（第 6 号）については、障がい者支援施設のスプリンクラー設備に不備が生じ緊急修繕を行う必要が生じたため、民生費の修繕料を増額しこれに対応するものです。また、年度内の竣工が難しいことから併せて繰越明許費を設定するものです。

本補正については、組合議会を招集する時間的余裕がないため、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により、令和 7 年 2 月 17 日に専決処分したもので、同条第 3 項の規定により議会に報告し、承認を求めるものです。

承認第 2 号

専決処分事項の承認を求めることについて

令和 6 年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算（第 7 号）について、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 7 9 条第 1 項の規定により別紙のとおり専決処分したので、同条第 3 項の規定により報告し、承認を求める。

令和 7 年 6 月 2 4 日 提出

常総地方広域市町村圏事務組合
管 理 者 松 丸 修 久

専決処分書

令和 6 年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算（第 7 号）について、特に緊急を要し、組合議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであるため、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により、別紙のとおり専決処分する。

令和 7 年 3 月 18 日

常総地方広域市町村圏事務組合

管 理 者 松 丸 修 久

令和6年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算(第7号)

令和6年度常総地方広域市町村圏事務組合の一般会計補正予算(第7号)は、次に定めるところによる。

(繰越明許費の補正)

第1条 繰越明許費の追加は、「第1表 繰越明許費補正」による。

第1表 繰越明許費補正

(追加) (単位 千円)

款	項	事業名	金額
4 衛生費	1 清掃費	堆肥化施設脱水機整備事業	60,280
		資源化施設火災構造調査委託	14,960
6 消防費	1 消防総務費	大型自動車運転免許取得費補助金	450

提 案 理 由

承認第 2 号 専決処分事項の承認を求めることについて

令和 6 年度一般会計補正予算（第 7 号）については、資源化施設火災に伴う構造躯体への影響調査委託費などの当初見込めなかった事情変更により年度内の予算執行が難しい事業について繰越明許費を設定するものです。

本補正については、組合議会を招集する時間的余裕がないため、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により、令和 7 年 3 月 18 日に専決処分したもので、同条第 3 項の規定により議会に報告し、承認を求めるものです。

報告第1号

令和6年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計繰越明許費について

令和6年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計繰越明許費について、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第146条第2項の規定により、下記のとおり報告する。

令和7年6月24日 提出

常総地方広域市町村圏事務組合
管 理 者 松 丸 修 久

令和6年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計繰越明許費計算書

(単位 円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
					既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源
						国 県 支出金	地方債	その他	
3 民生費	1 社会福祉費	障害者支援施設スプリンクラー設備緊急修繕	2,640,000	2,640,000					2,640,000
4 衛生費	1 清掃費	堆肥化施設脱水機整備事業	63,118,000	60,280,000			45,200,000		15,080,000
4 衛生費	1 清掃費	資源化施設火災構造調査委託	14,960,000	14,960,000					14,960,000
4 衛生費	1 清掃費	総発電量計測用電力量計システム設置事業	7,066,000	7,065,300					7,065,300
6 消防費	1 消防費	感染症予防等医療委託事業	137,000	137,000					137,000
6 消防費	1 消防費	大型自動車免許取得補助金	450,000	450,000					450,000
合計			88,371,000	85,532,300			45,200,000		40,332,300

議案第7号

令和7年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算(第1号)

令和7年度常総地方広域市町村圏事務組合の一般会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額にそれぞれ7,722千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,126,495千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

(地方債の補正)

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

令和7年6月24日 提出

常総地方広域市町村圏事務組合
管 理 者 松 丸 修 久

第1表 歳入歳出予算補正

1 歳入

(単位 千円)

款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
3 国 庫 支 出 金		43,461	△ 18,778	24,683
	1 国 庫 補 助 金	43,461	△ 18,778	24,683
7 組 合 債		448,700	26,500	475,200
	1 組 合 債	448,700	26,500	475,200
歳 入 合 計		8,118,773	7,722	8,126,495

2 歳出

(単位 千円)

款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
6 消 防 費		3,290,910	40,260	3,331,170
	1 消 防 費	3,290,910	40,260	3,331,170
8 予 備 費		95,540	△ 32,538	63,002
	1 予 備 費	95,540	△ 32,538	63,002
歳 出 合 計		8,118,773	7,722	8,126,495

第2表 地方債補正

(変更)

(単位 千円)

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
災害対応特殊水槽車購入事業債	61,700	普通貸借又は証券発行	3.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借入れる政府資金について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件による。その他の場合は、債権者と協定するものによる。ただし、組合財政の都合により繰上償還又は、低利債に借換えすることができる。	88,200	補正前に同じ		

予算補正に関する説明書

歳入歳出予算補正事項別明細書

1 総括

(歳入)

(単位 千円)

款	補正前の額	補正額	計
3 国庫支出金	43,461	△ 18,778	24,683
7 組合債	448,700	26,500	475,200
歳入合計	8,118,773	7,722	8,126,495

(歳出)

(単位 千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
6 消防費	3,290,910	40,260	3,331,170	△ 18,778	26,500		32,538
8 予備費	95,540	△ 32,538	63,002				△ 32,538
歳出合計	8,118,773	7,722	8,126,495	△ 18,778	26,500	0	0

2 歳入

(款)3 国庫支出金 (項)1 国庫補助金

(単位 千円)

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
2 消防費 国庫補助金	41,177	△ 18,778	22,399	1 消防費 国庫補助金	△ 18,778	緊急消防援助隊設備整備費補助金 △ 18,778
計	43,461	△ 18,778	24,683			

(款)7 組合債 (項)1 組合債

2 消防債	351,000	26,500	377,500	1 消防債	26,500	災害対応特殊水槽車購入事業債 26,500
計	448,700	26,500	475,200			

3 歳出

(款)6 消防費 (項)1 消防費

目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳				節		説 明
				特 定 財 源			一般財源	区 分	金 額	
				国県支出金	地 方 債	その他				
2 消 防 施 設 費	480,387	40,260	520,647	△ 18,778	26,500	0	32,538	12 委 託 料	40,260	調査委託料 40,260 〔(仮称)みらい平消防署建設用地 埋蔵文化財調査委託 40,260〕
								17 備 品 購 入 費	0	車両購入費 財源更正 災害対応特殊水槽車 (1台)
計	3,290,910	40,260	3,331,170	△ 18,778	26,500	0	32,538			

(款)8 予備費 (項)1 予備費

1 予備費	95,540	△ 32,538	63,002	0	0	0	△ 32,538		△ 32,538	共通分 0 消防分 △ 32,538
計	95,540	△ 32,538	63,002	0	0	0	△ 32,538			

提 案 理 由

議案第 7 号 令和 7 年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算
(第 1 号) について

本案は、令和 7 年度一般会計予算について、変更を加える必要が生じたため、補正予算を調製するものです。

今回の補正は、歳入歳出それぞれ 7 7 2 万 2 千円の増額です。

歳入は、国庫支出金で消防費国庫補助金が減額、組合債で消防債の増額です。

歳出は、消防費で災害対応特殊水槽車購入事業に係る交付金の減額に伴う財源更正と（仮称）みらい平消防署建設用地埋蔵文化財調査委託料の増額です。

また、併せて災害対応特殊水槽車購入事業債の限度額を増額するものです。

議案第 8 号

高規格救急自動車の取得について

下記のとおり財産を取得したいので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和47年常総地方広域市町村圏事務組合条例第13号）第3条の規定により、議会の議決を求める。

令和7年6月24日 提出

常総地方広域市町村圏事務組合
管 理 者 松 丸 修 久

記

- | | | | |
|---|-----------|--|----|
| 1 | 取得の種別及び数量 | 高規格救急自動車 | 1台 |
| 2 | 取得の方法 | 指名競争入札 | |
| 3 | 取得の金額 | 41,767,000円 | |
| 4 | 取得の相手方 | 茨城県土浦市大町12-22
茨城日産自動車株式会社 法人営業部
課長 間下 浩之 | |

提 案 理 由

議案第 8 号 高規格救急自動車の取得について

本案は、消防車両の更新につき財産を取得するため、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により提出するものです。

参考資料（議案第 8 号関係）

1 入札顛末書

管理者(甲)	事務局長(乙)	事務局次長(丙)	参事	課長(丁)	課長補佐	係長
						 

入 札 顛 末 書

第1回開札年月日(令和7年4月30日執行)

契 約 件 名	令和7年度消防高規格救急自動車購入
予定価格(事前公表)	-
入 札 方 式	指名競争入札

業 者 名	第1回入札額	第2回入札額	第3回入札額	備考
茨城トヨタ自動車株式会社	棄権			
茨城日産自動車株式会社 法人営業部(県南)	37,970,000円			落札
コーケンネットワークス株式会社	38,100,000円			
以下余白				

入札金額及び予定価格には、消費税は含まれていません。

落札額(税抜) 37,970,000円
(落札額の110分の100)

落札額(税込) 41,767,000円

2 物品類売買仮契約書

(仮) 物品類売買契約書



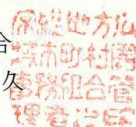
- 1 物品件名 令和7年度消防高規格救急自動車購入
- 2 納入場所 茨城県常総市大生郷町2631番地1
常総地方広域市町村圏事務組合 水海道消防署北出張所
- 3 納入期間 契約確定（議会議決日）の日から令和8年3月31日まで
- 4 契約金額 金41,767,000円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金3,797,000円)
- 5 支払条件 検査完了後一括払
- 6 契約保証金 常総地方広域市町村圏事務組合財務規則第115条第3号に基づき免除

上記物品類売買契約について、買受人と売渡人は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な物品類売買契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約を証するため本書2通を作成し、買受人及び売渡人が記名押印の上、各自1通を保有する。

令和7年4月30日

買受人 住 所 茨城県守谷市野木崎2522番地
名 称 常総地方広域市町村圏事務組合
代表者名 管理者 松 丸 修 久



売渡人 住 所 〒300-0038 茨城県土浦市大町12-22
名 称 茨城日産自動車株式会社
代表者名 法人営業部
TEL 029-835-0523
課長 間下 浩之



3 概 要

○北出張所救急車

救急業務の高度化、高度救命処置用資器材の多様化への対応をしており、患者室内の広さとゆとりを追求しています。救急車として実用性に優れた動力性能を確保し安定した走行、優れた機動性を有しています。



○車両仕様

- ・ 全長 5, 3 3 0 mm
- ・ 全高 2, 4 9 0 mm
- ・ 全幅 1, 6 3 5 mm
- ・ 排気量 3, 3 7 0 cc
- ・ 走行装置 4 輪 駆 動
- ・ 乗車人員 7 人
- ・ 主な仕様 高度救命処置用資器材
電動ストレッチャー
先進安全機能



○電動ストレッチャー

電動油圧システムを採用しており、「昇降ボタン」を押すだけで、無段階に最高位 1 0 4 cm から最低位 3 6 . 6 cm まで操作できます。操作する職員の身体的負担が軽減されることにより、住民サービスの向上につながります。



議案第 9 号

災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車の取得について

下記のとおり財産を取得したいので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和47年常総地方広域市町村圏事務組合条例第13号）第3条の規定により、議会の議決を求める。

令和7年6月24日 提出

常総地方広域市町村圏事務組合
管 理 者 松 丸 修 久

記

- | | | | |
|---|-----------|---|-----|
| 1 | 取得の種別及び数量 | 災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車 | 1 台 |
| 2 | 取得の方法 | 指名競争入札 | |
| 3 | 取得の金額 | 86,647,000円 | |
| 4 | 取得の相手方 | 東京都港区芝五丁目36番7号
三田ベルジュビル19階
株式会社モリタ東京支店
支店長 山北 忠司 | |

提 案 理 由

議案第 9 号 災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車の取得について

本案は、消防車両の配備につき財産を取得するため、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により提出するものです。

参考資料（議案第 9 号関係）

1 入札顛末書

管理者(甲)	事務局長(乙)	事務局次長(丙)	参事	課長(丁)	課長補佐	係長
						 

入札顛末書

第1回開札年月日(令和7年5月27日執行)

契 約 件 名	令和7年度災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車購入
予定価格(事前公表)	-
入 札 方 式	指名競争入札

業 者 名	第1回入札額	第2回入札額	第3回入札額	備考
帝商株式会社	82,000,000円			
小池株式会社	82,220,000円			
株式会社 モリタテクノス 東京営業所	辞退			
ジーエムいちはら工業株式会社	80,600,000円			
株式会社 土浦消防センター	82,850,000円			
有限会社 鈴機	80,900,000円			
日本機械工業株式会社 本社営業部	81,000,000円			
株式会社 モリタ 東京支店	78,770,000円			落札
以下余白				

入札金額及び予定価格には、消費税は含まれていません。

落札額(税抜) 78,770,000円
(落札額の110分の100)
落札額(税込) 86,647,000円

2 物品類売買仮契約書

(仮) 物品類売買契約書

- 1 物品件名 令和7年度災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車購入
- 2 納入場所 茨城県常総市水海道山田町808番地
常総地方広域市町村圏事務組合 水海道消防署
- 3 納入期間 契約確定(議会議決日)の日から令和8年3月31日まで
- 4 契約金額 金86,647,000円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金7,877,000円)
- 5 支払条件 検査完了後一括払
- 6 契約保証金 免除

上記物品類売買契約について、買受人と売渡人は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な物品類売買契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約を証するため本書2通を作成し、買受人及び売渡人が記名押印の上、各自1通を保有する。

令和7年5月27日

買受人 住 所 茨城県守谷市野木崎2522番地
名 称 常総地方広域市町村圏事務組合
代表者名 管 理 者 松 丸 修 久

売渡人 住 所 東京都港区芝五丁目36番7号
名 称 三田ベルビル19階
代表者名 株式会社モリタ東京支店
支店長 山 北 忠 司

3 概 要

○水海道消防署災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車

他の消防車に水を補給することを第一目的に開発された、小型動力ポンプ付水槽車。

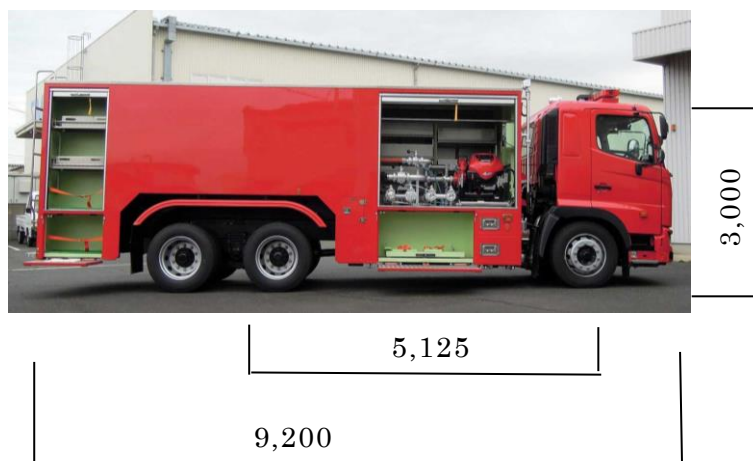
車両中部に小型動力ポンプを積載することで、初期の消火活動に威力を発揮するのはもちろん、車両側面の吐水口に「生活用水取出口」を取り付ければ、非常時に給水車として活躍します。

水槽容量は 10,000L で火災や非常災害時における「走る水槽車」として消防救助活動を強力にバックアップします。



○車両仕様

- ・ 水槽容量 10,000L
- ・ 燃料 ディーゼル
- ・ 排気量 9,000cc
- ・ 走行装置 4輪駆動
- ・ 乗車人員 3人(前3)
- ・ 主な仕様
小型動力ポンプ搭載



議案第 10 号

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の取得について

下記のとおり財産を取得したいので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 96 条第 1 項第 8 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和 47 年常総地方広域市町村圏事務組合条例第 13 号）第 3 条の規定により、議会の議決を求める。

令和 7 年 6 月 24 日 提出

常総地方広域市町村圏事務組合
管 理 者 松 丸 修 久

記

- | | | | |
|---|-----------|---|-----|
| 1 | 取得の種別及び数量 | 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 | 1 台 |
| 2 | 取得の方法 | 指名競争入札 | |
| 3 | 取得の金額 | 78,210,000 円 | |
| 4 | 取得の相手方 | 東京都港区芝五丁目 36 番 7 号
三田ベルジュビル 19 階
株式会社モリタ東京支店
支店長 山北 忠司 | |

提 案 理 由

議案第 10 号 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の取得について

本案は、消防車両の更新につき財産を取得するため、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により提出するものです。

参考資料（議案第10号関係）

1 入札顛末書

管理者(甲)	事務局長(乙)	事務局次長(丙)	参事	課長(丁)	課長補佐	係長
						

入札顛末書

第1回開札年月日(令和7年5月27日執行)

契 約 件 名	令和7年度災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入
予定価格(事前公表)	-
入 札 方 式	指名競争入札

業 者 名	第1回入札額	第2回入札額	第3回入札額	備考
帝商株式会社	75,000,000円			
小池株式会社	74,660,000円			
株式会社 モリタテクノス 東京営業所	辞退			
ジーエムいちほら工業株式会社	73,500,000円			
株式会社 土浦消防センター	75,530,000円			
有限会社 鈴機	74,000,000円			
日本機械工業株式会社 本社営業部	73,950,000円			
株式会社 モリタ 東京支店	71,100,000円			落札
以下余白				

入札金額及び予定価格には、消費税は含まれていません。

落札額(税抜) 71,100,000円
(落札額の110分の100)

落札額(税込) 78,210,000円

2 物品類売買仮契約書

(仮) 物品類売買契約書

- 1 物品件名 令和7年度災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入
- 2 納入場所 茨城県守谷市みずき野一丁目16番地1
常総地方広域市町村圏事務組合 守谷消防署南守谷出張所
- 3 納入期間 契約確定（議会議決日）の日から令和8年3月31日まで
- 4 契約金額 金78,210,000円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金7,110,000円)
- 5 支払条件 検査完了後一括払
- 6 契約保証金 免除

上記物品類売買契約について、買受人と売渡人は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な物品類売買契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約を証するため本書2通を作成し、買受人及び売渡人が記名押印の上、各自1通を保有する。

令和7年5月27日

買受人 住所 茨城県守谷市野木崎2522番地
名称 常総地方広域市町村圏事務組合
代表者名 管理者 松丸修久

売渡人 住所 東京都港区芝五丁目36番7号
名称 三田ビルヂングビル19階
代表者名 株式会社モリタ東京支店
支店長 山北忠司

3 概 要

○南守谷出張所タンク車 (株式会社モリタ カタログ引用)

ボディーの一部に FRP を使用。
FRP はデザイン面だけでなく機能面でも優れ、防錆性、耐久性の高さから過酷な環境でも活躍します。オールシャッター車にすることで積載資機材等十分なスペースを持ち合わせます。



○車両仕様

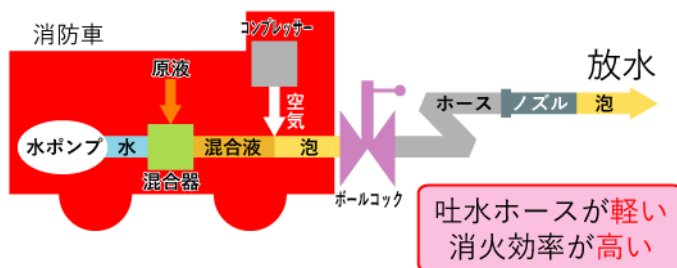
- ・ 水槽容量 1, 500 L
- ・ ホースカー 有
- ・ 燃料 ディーゼル
- ・ 排気量 5, 123 cc
- ・ 走行装置 4 輪駆動
- ・ 乗車人員 6 人(前 2、後 4)
- ・ 主な仕様
圧縮空気泡消火装置搭載
コンパクト化を徹底し積載スペースを増加



○圧縮空気泡消火装置 (CAFS)

水を泡に置き換えることで水分の表面積を大きく確保し、水分の気化熱を利用して冷却するシステム。跳ね返り等の無駄水、下階の水損防止を減らし、壁等に付着して広範囲の冷却効果を生み出す。

筒先で空気を取り入れ発泡するのではなく、車体内でコンプレッサーを使い空気を圧入し放射します。ホース内は比重の小さい「泡」で満たされ非常に軽く取り回しがよくなり、消火効率が向上します。



議案第 1 1 号

消防ポンプ自動車の取得について

下記のとおり財産を取得したいので、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項第 8 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和 4 7 年常総地方広域市町村圏事務組合条例第 1 3 号）第 3 条の規定により、議会の議決を求める。

令和 7 年 6 月 2 4 日 提出

常総地方広域市町村圏事務組合
管 理 者 松 丸 修 久

記

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 取得の種別及び数量 | 消防ポンプ自動車 1 台 |
| 2 | 取得の方法 | 指名競争入札 |
| 3 | 取得の金額 | 5 4 , 8 9 0 , 0 0 0 円 |
| 4 | 取得の相手方 | 東京都港区芝五丁目 36 番 7 号
三田ベルジュビル 19 階
株式会社モリタ東京支店
支店長 山北 忠司 |

提 案 理 由

議案第 1 1 号 消防ポンプ自動車の取得について

本案は、消防車両の更新につき財産を取得するため、地方自治法第 9 6 条第 1 項第 8 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により提出するものです。

参考資料（議案第11号関係）

1 入札顛末書

管理者(甲)	事務局長(乙)	事務局次長(丙)	参事	課長(丁)	課長補佐	係長
						 

入札顛末書

第1回開札年月日(令和7年5月27日執行)

契約件名	令和7年度消防ポンプ自動車購入
予定価格(事前公表)	-
入札方式	指名競争入札

業 者 名	第1回入札額	第2回入札額	第3回入札額	備考
帝商株式会社	55,000,000円			
小池株式会社	54,540,000円			
株式会社 モリタテクノス 東京営業所	辞退			
ジーエムいちはら工業株式会社	52,600,000円			
株式会社 土浦消防センター	54,900,000円			
有限会社 鈴機	52,500,000円			
日本機械工業株式会社 本社営業部	52,450,000円			
株式会社 モリタ 東京支店	49,900,000円			落札
以下余白				

入札金額及び予定価格には、消費税は含まれていません。

落札額(税抜) 49,900,000円
(落札額の110分の100)

落札額(税込) 54,890,000円

2 物品類売買仮契約書

(仮) 物品類売買契約書

- 1 物品件名 令和7年度消防ポンプ自動車購入
- 2 納入場所 茨城県守谷市みずき野一丁目16番地1
常総地方広域市町村圏事務組合 守谷消防署南守谷出張所
- 3 納入期間 契約確定（議会議決日）の日から令和8年3月31日まで
- 4 契約金額 金54,890,000円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金4,990,000円)
- 5 支払条件 検査完了後一括払
- 6 契約保証金 免除

上記物品類売買契約について、買受人と売渡人は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な物品類売買契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約を証するため本書2通を作成し、買受人及び売渡人が記名押印の上、各自1通を保有する。

令和7年5月27日

買受人 住所 茨城県守谷市野木崎2522番地
名称 常総地方広域市町村圏事務組合
代表者名 管理者 松丸修久

売渡人 住所 東京都港区芝五丁目36番7号
名称 日野ベルタビル19階
代表者名 株式会社モリタ東京支店
支店長 山北忠司

3 概 要

○南守谷出張所ポンプ車 (株式会社モリタ カタログ使用)

ボディーの一部に FRP を使用。
FRP はデザイン面だけでなく機能面でも優れ、防錆性、耐久性の高さから過酷な環境でも活躍します。オールシャッター車にすることで積載資機材等十分なスペースを持ち合わせます。



○車両仕様

- ・ 水槽容量 600L
- ・ ホースカー 有
- ・ 燃料 ディーゼル
- ・ 排気量 4,000cc
- ・ 走行装置 4輪駆動
- ・ 乗車人員 6人(前2、後4)
- ・ 主な仕様
圧縮空気泡消火装置搭載
コンパクト化を徹底し積載スペースを増加



○圧縮空気泡消火装置 (CAFS)

水を泡に置き換えることで水分の表面積を大きく確保し、水分の気化熱を利用して冷却するシステム。跳ね返り等の無駄水、下階の水損防止を減らし、壁等に付着して広範囲の冷却効果を生み出す。

筒先で空気を取り入れ発泡するのではなく、車体内でコンプレッサーを使い空気を圧入し放射します。ホース内は比重の小さい「泡」で満たされ非常に軽く取り回しがよくなり、消火効率が向上します。

